

鳥取縣公報

縣 令

第九百四十九號

昭和十三年七月二十九日

金曜日

◇鳥取縣令第三十六號
社會事業法施行細則左ノ通定ム

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立田清辰

社會事業法施行細則

第一條 社會事業法第二條ノ規定ニ依ル届出ヲ爲サントスルトキハ事業經營地ノ市町村長ヲ經由シテ之ヲ爲スベシ

前項ノ場合ニ於テ市町村長ハ調査ノ上速ニ知事ニ進達スベシ

第二條 社會事業法第五條ノ規定ニ依ル許可ノ申請又ハ報告ハ事業經營地ノ所轄警察署長ヲ經由シテ之ヲ爲スベシ

前項ノ場合ニ於テ警察署長ハ調査ノ上速ニ知事ニ進達スベシ

第三條 本縣外ニ於テ社會事業ヲ經營スル者本縣ニ於テ寄附金ノ募集ヲ爲サントスルトキハ寄附金募集ノ許可申請書並ニ許可指令書ノ寫ヲ添附シテ其ノ旨知事ニ届出ヅベシ

第四條 戸々ニ就キ又ハ街頭ニ於テ寄附金ノ募集ニ從事セントスル者ニ對シテハ株式第一號ニ依ル募集從事證ヲ交付ス

前項ノ方法ニ依リ募集ヲ爲ス者ハ募集從事中常ニ募集從事證ヲ携帯シ當該官吏又ハ寄附者ノ要求アルトキハ直ニ之ヲ提示スベシ

第五條 募集者ハ様式第二號ニ依ル收支明細簿ヲ備付クベシ

前項ノ帳簿ハ使用後三年間之ヲ保存スベシ

第六條 社會事業ヲ經營スル者ハ毎年度ノ事業竝ニ會計ノ狀況ヲ年度終了後二月以内ニ知事ニ報告スベシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年鳥取縣令第四十六號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

(用紙厚紙白色縦 十二センチメートル 七センチメートル)

表

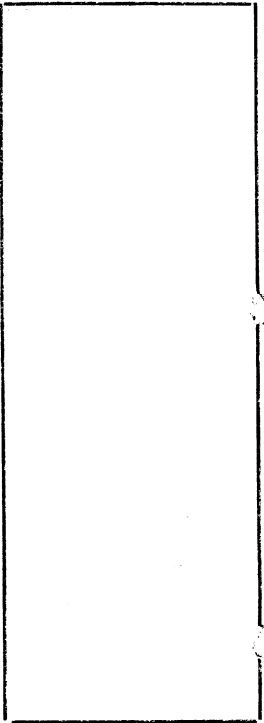
第	本	號	氏	年	月	日	生
寄附金募集許可證	所	籍	名	募	集	期	間
自	年	月	日	至	年	月	日
年	月	日	交	付	鳥	取	縣

(様式第二號)

收 支 明 細 書

年 月 日	金 額		寄附者又ハ 支拂先住所	同 上 氏 名	備 考
	收 入 額	支 出 額			
		殘 額			

裏



一 寄附金ノ收入アリタルトキハ其ノ都度其ノ收入シタル日ノ年月日收入金額及寄附者ノ住所氏名ヲ夫々當該欄ニ記入スルコト(街頭募集、匿名寄附等寄附者ノ住所氏名ヲ記入シ難キ事由アルトキハ之ヲ記入スルニ及バザルコト)

二 寄附金ノ内ヨリ募集従事者ニ對スル給與其ノ他募集ノ爲ニ要シタル諸雜費ヲ支出シタルトキハ其ノ都度其ノ支出シタル日ノ年月日支出金額及支拂先住所氏名ヲ夫々當該欄ニ記入シ備考欄ニハ其ノ使途ヲ明ニ記載スルコト

示 告

鳥取縣告示第四百二十二號
臨時農村負債處理法施行令第四條ノ規定ニ依リ鳥取縣臨時負債處理委員會ヲ設置セリ

昭和十三年七月二十九日
鳥取縣知事 立 田 清 辰

鳥取縣告示第四百二十三號
鳥取縣臨時負債處理委員會委員ニ左記ノ者ヲ選任セリ

昭和十三年七月二十九日
鳥取縣知事 立 田 清 辰
鳥取縣臨時負債處理委員會

委 員

清水谷 徹	高田 三郎	世良 德治
原 保雄	宇田川 亮	岩崎 益治
龍野 喜一郎	釜江 久次	森 權太郎
上村 靖	近藤 直	森田 義貞
荻野 英男	宮野 榮一	光木 近藏
渡邊 數英	小川 貞一	谷口 源十郎

鳥取市

楠城 嘉一	網代村 岩見 酒造藏	倉田村 西尾 治兵衛	山本 節藏
田中 新次郎	村松 權藏	東村 寺谷 純一	河口 鶴藏
宮脇 英篤	津ノ井村 福田 大太郎	東村 寺谷 純一	河口 鶴藏
山根 幸十郎	山田 信治	東村 寺谷 純一	河口 鶴藏
森本 義親	宇倍野村 井上 佐太郎	福部村 河本 潔	黒田 德松
石黒 周藏	前田 牧藏	福部村 河本 潔	黒田 德松
濱本 房藏	野田 德壽	米里村 田中 竹藏	高垣 廉重郎
西尾 常彦	大岩村 大西 清人	米里村 田中 竹藏	高垣 廉重郎
足立 正壽	石河 四郎	蒲生村 高垣 廉重郎	木山 竹治
堀 安憲	大西 一男	浦富町 栗村 嘉水	池添 象太郎
坂口 平兵衛	面影村 田中 喜代次	浦富町 栗村 嘉水	池添 象太郎
杉橋 美晴	成器村 井戸垣 周藏	田後村 濱松 喜代平	池添 象太郎
山根 彦三郎	大久保 久胤	田後村 濱松 喜代平	池添 象太郎
野津 三男	本庄村 村上 喜治	岩井町 伊藤 繁藏	松本 七郎
森原 友治	小田村 瀧山 賀藏	岩井町 伊藤 繁藏	松本 七郎
岸本 虎吉	加納 寅造	國中村 三木 秀胤	三木 秀胤

用瀨町	安部 巖三	賀茂村	西村 勘治	萩原 豊三	永原 泰藏
隼村	長石 信雄	上私都村	黒田 藤重	西村 寛一郎	坂口 辨左衛門
若櫻町	桑原 正明	大御門村	福木 梅藏	上原 喜與	有田 義光
中私都村	山崎 壽藏	波多野 龜藏	石破 正治	大村 田中 信儀	藤原 誓次
山郷村	岡田 熊之助	八上村	細田 忠三	散岐村	林 仲治
佐治村	中谷 明治	安部村	倉信 辰太郎	社村	山本 宗平
西郷村	坂本 頼藏	尾崎 鐵一郎	中村 源八	下私都村	山本 隆一
河原町	露木 長藏	池田村	内田 英治	大久保 清造	山本 隆一
	谷口 好藏		大久保 清造		植村 壽賀雄

船岡村	橋本 榮藏	横野 榮治	津中 重平
大伊村	谷尾 源藏	日置村	薄墨 全迪
智頭町	猪口 兼治	大郷村	津村 榮吉
	米原 章三	西田 五美	鈴木 三郎
	高木 誠哉	田中 幸治	神戶村
	西尾 増藏	福政 義孝	美濃村
	大坪 富次郎	山形 長太郎	林 尙夫
	草刈 幸治	波當根 武藏	澤田 磨夫
	藤谷 龜五郎	新 實夫	林 仲治
	今倉 誠一	酒津村	豊實村
	河村 壽賀藏	末恒村	德田 常規
丹比村	坂本 虎藏	三橋 豊藏	德田 泰次郎
	山根 繁己	三橋 善兵衛	德田 源太郎
	田中 嘉男	原田 武彦	大正村
八東村	加藤 益藏	鹿野町	勝部村
		田中正俊	尾崎 石吉

寶木村	谷川壽夫	逢坂村	山本壹	小林勝平
日置谷村	木村民藏	中嶋源藏	三谷孫平	
中鄉村	加藤辰次	青谷町	田中寬匡	泊村
	森竹藏	田中寬匡	玉川節雄	八木彌太郎
明治村	眞嶋啓治	東鄉村	坂田庄太郎	櫻井壽太郎
	澤田義治	土居好惠	大誠村	津村實治
瑞穗村	稻村壽美	正條村	木下靜造	永井三藏
	富山長一郎	鈴木才三郎	成美村	眞山竹次郎
	村上千代藏	地原勝造	下中山村	大本岩吉
吉岡村	宮野正一	湖山村	田中道夫	下鄉村
	大和村	松保村	北脇永治	高城村
	岡村隆治	福田源衛	福田源衛	淺津村
	奧田柳藏	小鷺河村	國森子太郎	淺津村
				尾崎喜代治

逢東外二村	野口武保	以西村	川上雄美	上小鴨村	太田重正
	盛山伊太郎	由良町	小椋重朗	灘手村	齋江猪藏
上北條村	本田政吉	宇野村	尾崎益三	築村	福田正章
	磯江熊太郎	小鹿村	尾崎通	下北條村	田中德明
八橋町	浪花賀次郎	旭村	赤坂信幸	南谷村	濱本源吉
	木下鶴太郎	花見村	岡本邦太郎	東鄉村	西田延次
矢送村	鷺見文憲	山守村	山下源藏	松崎村	竹田貴代富
	藏富淺雄	岡本清右衛門	小椋源市	東鄉村	加藤昌雄
橋津村	圓道竹藏	山下源藏	山守村	益田幸吉	日野義正
長瀬村	倉光勝藏			上福幸太郎	野口愛藏
				西鄉村	涌嶋延藏

舍人村	福澤友藏	三德村	小畑辰藏	縣村	松本泰治
本莊增藏	鳥越正治	中濱村	永見勸太郎	中濱村	永見勸太郎
福井善九郎	石山光三	和田村	岡田虎藏	和田村	大倉武雄
岡本由治	松田清松	法勝寺村	永井貞録	法勝寺村	細川邦治
前田岩藏	酒井徹次	小鴨村	森脇義雄	小鴨村	坂口定治
齋尾哲三	桑田一夫	北谷村	境町	北谷村	瀧山貞市
小谷亮一	水谷庄藏	上鄉村	逢坂村	上鄉村	福留政治
岩本友次郎	中井重藏	赤崎町	境町	赤崎町	景山圭一
杉本榮四郎	横山岩平	外江村	逢坂村	外江村	由木桂一郎
小谷眞喜造	横山長吉	東長田村	境町	東長田村	吉次誠一郎
梶井源藏	倉本正則	庄内村	境町	庄内村	松本芳登
眞山富藏	横山長吉	五千石村	境町	五千石村	足立周一
河本獻藏	山本藏次郎	幡鄉村	境町	幡鄉村	
杉山民次郎	酒林貞治	所子村	境町	所子村	
川崎作一	梶木勝太郎	賀野村	境町	賀野村	

崎津村	松本正人	外江村	後藤貞四郎	春田村	岡田祐治
松本信壽郎	古德安治	赤崎町	八田量一	赤崎町	八田量一
松本敬太郎	柏木茂福	酒林貞治	森田虎藏	酒林貞治	森田虎藏
徳岡熊次郎	生田業廣	梶木勝太郎	渡邊茂一郎	梶木勝太郎	渡邊茂一郎
建部繁三郎	生田嘉惟	山本藏次郎	森田巖	山本藏次郎	森田巖
中津尾勇夫	中原藤吉	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
川上角太郎	桑本寛	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
表武夫	桑本和義	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
青砥豊三郎	生田忠雄	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
遠藤長作	深田武雄	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
板井一幸	生田信雄	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
高場潤	奥田英重	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
高瀬岩吉	影山良一	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
松本之善	門脇章太郎	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖
吉村傳三郎	中村辰雄	酒林貞治	森田巖	酒林貞治	森田巖

高麗村	諸遊康英	大篠津村	本地	豐	清水勝五郎
渡村	水野新太郎	安田信藏	本池貞隆	根雨町	木村卷三郎
庄司貞市	松本偵治	長尾乙次郎	足立財五郎	鷺見儀三郎	杉原雄治
築谷誠	永見孝	永見億次郎	永見孝	島田順藏	鷺見儀三郎
六幡村	野坂速水	永見億次郎	永見孝	山形萬藏	坂上賢宗
成實村	佐川武一	巖村	黑田包美	江尾村	勝部宗市
金子村	足羽豊榮	高塚懋	大山初太郎	多里村	寶石仙次郎
納原盛	南孝	名和村	松村惣太郎	八郷村	岩田熊三郎
天津村	佐伯忠義	石見村	林原政吉	神奈川村	佐々木愛三郎
野口房次郎	香田德三郎	日光村	淺川美治	福榮村	加藤源藏
田子範義	田子範義	新見善重郎	新見善重郎	兒玉專一	伊田精而
				青木廣太郎	

◆鳥取縣告示第四百二十四號
 管下東伯郡畜産組合定期犢駒糶市場業務規程左ノ通變更ノ件認可セリ
 昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

定期犢駒糶市場業務規程

第三條中「今泉市場	八月十五日、	關金市場	八月十六日
倉吉市場	八月十七日	金市市場	八月十九日
赤崎市場	八月十八日		
「今泉市場	八月二十日」トアルヲ		
倉吉市場	九月三日	關金市場	九月四日
赤崎市場	九月五日	金市市場	九月七日
赤崎市場	九月六日		
赤崎市場	九月八日		

溝口町	深田好之	日野上村	井川喜八郎	二部村	佐伯亮彦
大宮村	白根匡治	入澤廉		石江理重	
古都儀八郎	日野村	藤原貞一郎		加藤章太	
米澤村	大岩八郎	舟越弘一		仲田虎重	
加藤直	山上村	財原善衛		阿毘緣村	木村利太郎

鳥取縣告示第四百二十五號

管下 米子郡 畜産組合定期糶市場業務規程左ノ通變更ノ件認可セリ

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 御來屋定期糶糶市場業務規程

第三條中「九月七日」トアルヲ「九月九日」ニ改ム

一 淀江定期糶糶市場業務規程

第三條中「九月八日、九日」トアルヲ「九月十日、十一日」ニ改ム

一 米子定期糶糶市場業務規程

第三條中「九月十日、十一日」トアルヲ「九月十二日、十三日」ニ改ム

一 法勝寺定期糶糶市場業務規程

第三條中「九月十二日、十三日」トアルヲ「九月十四日、十五日」ニ改ム

一 大幡定期糶糶市場業務規程

第三條中「九月十四日」トアルヲ「九月十六日」ニ改ム

鳥取縣告示第四百二十六號

東伯郡倉吉町米田耕地整理組合ハ目的事項ノ完成ニヨリ解散セリ

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

鳥取縣告示第四百二十七號

東伯郡小鴨村耕地整理組合規約並設計書變更ノ件認可セリ

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

鳥取縣告示第四百二十八號

西伯郡境町

右者ニ對シ左記游泳池使用ヲ許可シタリ

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

境海水浴場

西伯郡境町岬町

三 開設 期間

鳥取縣告示第四百二十九號

東伯郡橋津村大字橋津一六二

門 田 房 藏

右者ニ對シ左記游泳池ノ使用ヲ許可シタリ

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 名 稱

二 所 在 地 橋津海水浴場 東伯郡橋津村大字橋津

三 開設 期間 自七月十日 至八月三十一日

◆鳥取縣告示第四百三十號

一 墓地所在地 鳥取縣鳥取市吉方 梅翁院內墓地

一 墓地管理者 同縣同市吉方 梅翁院住職 中 村 賢 珠

右者管理ニ依ル肩書墓地内ニ於テ數十年來祭祀者ナキ左記無縁墓地アリ今般管理者ニ於テ之ヲ該墓地ノ一隅ニ改葬可致ニ付キ葬主及縁故者ハ來ル八月三十一日迄ニ管理者ニ申出相成度若シ期日迄ニ申出無之節ハ管理者ニ於テ便宜改葬可致旨申出アリタリ

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

戒 名	俗 名	名	死 亡 年 月 日
桃源禪 定 門	當村 善五郎父		寛政三年三月四日
幻 秋 童	善五郎 悻		寛政十年八月七日
賢 勇 童 子	不 詳		天保十年二月二十一日
貞想 淨心信 女	荒井忠藏 妻		明治三年正月二十三日
無外 妙性信 女	立川大谷屋 廣右工門 女		享和元年四月二十六日
春窓 榮林信 女	權現堂 鴨屋利兵衛 女		寛政十三年二月二十五日
夏天 涼雲信 士	大工町 若サ屋惣吉 父		天保四年六月二十四日

妙 芳 禪 定 尼	立川 木原屋久次郎 姉	同	同 八年七月十九日
金 心 禪 定 門	同 木原屋喜兵衛コト	同	同 七月五日
玉 艶 智 光 信 女	大工町 源十郎 妻		慶應四年四月二十一日
頓 外 良 證 信 士	同 源十郎コト		安政六年七月八日
無 山 良 善 信 士	中土手 大石屋助三郎コト	同	同 五年七月十二日
即成院心岸智性信女	森下甚三郎 妻		文政二年七月十三日

◆鳥取縣告示第四百三十一號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

- 一 建築物ノ住所氏名 鳥取市新鑄物師町五八番地 濱 崎
- 一 建築物ノ所在地名 鳥取市新鑄物師町五八番地
- 一 用 途 住 宅
- 一 構造 種 別 木造亜鉛引鐵板葺二階建
- 一 建築物ノ面積 建築面積 五一、一八八平方米
突出セル部分 三四、六八三平方米

一 命 令 事 項

- 一 本建築物ノ存續期限ハ都市計劃事業實施迄トス
- 一 前項ノ存續期限満了ノ時ハ都市計劃事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ

一 本建築物ヲ他人へ讓渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ツベシ
 一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

鳥取縣告示第四百三十二號
 市街地建築物法第七條但書ニ依リ左ノ通建築線ヲ指定セリ
 昭和十三年七月二十九日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 建築線指定ノ場所

- 鳥取市東品治縣道(鳥取岡山線)ヨリ同八十一番地ノ三ヲ經テ八十番地ノ一並ニ八十一番地ノ二
- 建築線ノ距離 七四、三六米
- 建築線間ノ距離 三、〇米
- 左記圖面ノ通

彙 報

七月廿七日發行「週報」掲載 官左ノ通り
 週報第九十三號掲載 官左ノ通り

- 一 時局と心身の鍛練 (陸軍省 新聞班)
- 一 張鼓峰事件の経緯 (陸軍省 新聞班)
- 一 炎熱下の掃蕩戰 (海軍省 新聞班)
- 一 敵地に着陸敵機を燒く (外務省 情報部)
- 一 國民參政會議に就いて (外務省 情報部)

一 物資需給調整の全貌 (商 工 省)
 一 行 旅 死 亡 人 (商 工 省)

- 一 取 扱 者 長崎縣長崎市長
- 一 昭和三十二年五月十五日長崎市西浦上東北郷隣切附近ニ於テ 櫻死
- 一 本籍住所氏名年齢等 不明男
- 一 人 相 長髪ニシテ左ヨリ右ニ分ケ鼻高ク顔面稍長クシテ唇薄キ方ナリ身軀大
- 一 所 持 品 鹿革製二折財布花模襟入壹個在中金九圓拾七錢
- 一 右心當ノ向ハ直接當該市長へ照會相成度

- 一 取 扱 者 福井縣大野郡 阪谷村組合長
- 二 昭和三十二年六月三十日大野郡五箇村上打波地籍ニ於テ死休 發見假埋葬ニ付ス
- 三 本籍、住所 不 詳
- 四 氏名、年齢 不 詳 男 推定四十二才位

五人 相 身長四尺八寸顔面丸ク腹セタル方頭丸刈
 六 着 衣 白木綿襦袢一枚、白木綿單衣一枚、白木綿ズボン下一足、白木綿胸巻一筋、白木綿手覆一足、赤革バンド一筋、地下足袋一足、赤革鋸口財布金七圓五錢入り、白木綿風呂敷一枚、分解式木製腰掛一組、登山帽子一個、メリヤス襪一足、白木綿頭袋一個、綿毛布一枚、雨具用蓑蓑一枚、背篋一個、磁石一個巻尺一個

右心當ノ向ハ直接當該組合長宛照會相成度
 ◎ 取 扱 者 青森縣西津輕郡大戸瀬村長 山 本 源 志 (遺書ニ依ル)

一 性 別 男
 一 年 齡 推定四十五六歳
 一 相 貌 体格瘦形、身長五尺五寸位、鬚髮長ク左へ分ケ、顔長、口大、齒耳鼻普通、目窪ミタル方、特後前上齒三本金齒アリ
 一 着 衣 紺色三ツ揃洋服、鼠色中折帽子、薄赤色格子縞ワイシャツ、キット黒皮製靴各一其ノ他六枚
 一 所 持 品 金剛十六形腕時計(茶色腕皮付)薄國防色ズツク製手提カバン壹個在中品赤皮袋口一個在中品現金五十錢二枚、十錢十枚、五錢五枚、一錢八枚、ズボンノ右ポケットニ拾圓紙幣九枚、計九拾貳圓參拾參錢

六月二十二日青森ヨリ深浦迄ノ二等級乗車券一、留崩乗合自動車乗車券一、外二十三點

昭和十三年六月二十五日青森縣西津輕郡大字北金ヶ澤字榎原一三三番漁場小屋ニ於テ縊死シアルヲ發見ニ付正規手續ヲ了シ同村共有墓地ニ假埋葬セリ

右心當ノ向ハ直接當該村長宛照會相成度

一 死亡年月日及埋葬狀況

昭和十三年七月二十九日印刷
昭和十三年七月二十九日發行

發行所 鳥取縣鳥取市東町
鳥取縣高郡大正村大字古海
印刷所 鳥取刑務支所

建築線指定場所

鳥取市東品治町八一番地ノ三、八〇番地ノ一、八〇番地ノ二

例 凡

- 指定建築線
- 既存道路
- 地番界
- 都市計畫
- 街路線

郡是製絲工場敷地

縣道 (鳥取岡山線)

七九

